

## 平成 29 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

富山県

行 事 名 称	平成 29 年度入善町文化財防火訓練（杉沢の沢スギ）
実施期間・日時	平成 30 年 1 月 21 日（日） 午前 10 時～午前 11 時
実 施 場 所	杉沢の沢スギ（富山県下新川郡入善町吉原 950 番地）
主 催 者	入善町教育委員会、新川地域消防組合入善消防署

## ■実施内容

## 訓練の想定

沢スギ自然館給湯室から出火し、隣接する国指定天然記念物「杉沢の沢スギ」に延焼する恐れがあると想定。

## 訓練の内容

同館管理人による火災発見、通報、初期消火（消火器）、避難誘導、消防署・消防団による放水訓練を実施。  
また、地区住民による消火器操作訓練を実施。

## 参加者及び役割分担

沢スギ自然館管理人 （ 1 名）：初期消火、119 番通報、来館者の避難誘導  
地区住民 （15 名）：来館者の避難誘導、消火器操作訓練  
消防分団 （20 名）：放水訓練  
入善消防署 （10 名）：全体統括、放水訓練、防火設備査察  
県文化財保護指導委員 （ 1 名）：現場立会い  
入善町教育委員会 （ 2 名）：現場立会い

## 特に工夫した点

例年、決まった地区でのみ同訓練を実施していたが、今回初めて、杉沢の沢スギにて訓練を実施。  
また、杉沢の沢スギが 2 地区に隣接していることから 2 地区の消防分団が連携して放水訓練を実施。

## 問題点・課題

同館は、冬季期間（12 月末～2 月末）は休館しており、万が一の災害に備え、道路や建物周辺の定期的な除雪を行い、迅速な消火活動を行える状況を維持することが課題。

## その他

火災等の早期発見には、地区住民の協力が不可欠であり、毎年訓練を行うことで、防災意識の高揚を図っていくことが重要。

## 訓練風景



通報訓練



放水訓練



防火設備査察